

1 長崎県教育方針

長崎県の教育は、国際交流の歴史が息づく郷土の伝統と文化を継承し、豊かな自然を守るとともに、命の尊さや個人の尊厳を重んじ、公共の精神を身に付け、我が国や世界の平和と発展に貢献していこうとする調和のとれた人間の育成をめざす。

学校・家庭及び地域住民は、「教育県長崎」の確立のため、自らの役割と責任を認識し、互いに手を携え、県民挙げて子どもたちを健やかに育むとともに、生涯にわたって学び続けることのできる社会の実現を図る。

とくに、教育に携わる者は、子どもたちに深い愛情を注ぎながら、その使命を自覚し、識見と指導力を高め、本県教育の充実と発展に努めなければならない。

2 本県教育が目指す人間像

- 創造性に富み、自立した人間
- いのちを重んじ、心豊かでたくましい人間
- 郷土及び国家を担う責任を自覚し、その形成と発展に主体的に参画する人間
- 我が国と郷土の伝統・文化や自然を誇りに思い、これからの国際社会を生きる人間

3 校訓

気魄きはくはく … 気力を強く持つ

克己こっき … 己に勝つ

英知えいち … 知恵を得る

4 スローガン

『個性を活かし、人間力を育む、大崎高』

5 育てたい生徒像

- 目標に向かって挑戦し、前進しようとする生徒
- 自己の内面を見つめ、他者を思いやる生徒
- 教養と品性を備えた生徒

6 努力目標

- (1) 生徒一人ひとりの特性に応じつつ、目標を持たせ乗り越えさせる指導
- (2) 授業力の向上と進路実現に向けた細やかな指導
- (3) 人権を尊重する態度と人間力の育成
- (4) 大崎中学校及び地域との連携推進

7 努力目標達成に向けた取組

- (1) 生徒一人ひとりの特性に応じつつ、目標を持たせ乗り越えさせる指導
 - ① 短期的な目標を持たせ、それを達成させることにより自己肯定感を醸成する。
 - ② 全体と個別のバランスを図りながら、生徒一人ひとりの成長を促す。
 - ③ 支援が必要な生徒の状況を全職員で共有し、充実した学校生活を送られるよう必要な支援を行う。

- (2) 授業力の向上と進路実現に向けた細やかな指導
 - ① 「発問の工夫」と「やりとりのある授業」の実践と、タブレット等の活用による基礎・基本の定着及びその活用力の育成を図る。
 - ② 進路情報の提供や面談を適宜行い、生徒を励ましながらか希望に沿った進路実現に努める。
 - ③ 生徒の実態や必要に応じ、個別指導を計画的に継続して行う。

- (3) 人権を尊重する態度と人間力の育成
 - ① モラルやマナーを身に付けさせ、適切な言動と判断力を育成する。
 - ② お互いを思いやり、協調性をもって物事に取り組み成長できる支援を行う。
 - ③ 学校行事や部活動の推進により、リーダーシップや連帯感を育む。

- (4) 大崎中学校及び地域との連携推進
 - ① 中学生と高校生の交流を深める合同行事を実施し、同居連携型中高一貫教育を推進する。
 - ② 地域課題への理解やスポーツマネジメントを通して、自らが地域活性化にどう貢献できるか探究する。